

経費削減等の取組について

◇経費削減等の取組み

経費削減等の取組内容	取組効果
・ 効率的な組織体制の構築（部・課の統廃合）	人件費の削減【年間約2,400万円の削減】
・ 検針徴収総合業務の民間委託 ・ 配水施設等運転管理業務の民間委託	人件費の削減【年間約1,200万円の削減】 ※民間委託前後の比較
・ 入札の実施 ・ 他事業者（電気・ガス）との共同施工 ・ 水道管の浅層埋設	工事費の削減
・ 給水負担金の徴収 ・ 定期預金の活用 ・ 債権の運用	収入の増加
・ 漏水調査の実施	有収率の向上【年間約500万円の経済効果】 ※令和3年度から令和5年度実施分
・ 未納者に対する徴収業務 （転居者の追跡調査・一斉徴収等）	未収金の減少・収納率の向上

◇今後の新たな取組み

取組内容	取組効果
・ スマートメーターの導入	検針業務の効率化・利用者サービスの向上等
・ 照明器具のLED化	電気料金の削減及び脱炭素化社会の実現

その他の取組み（広域化・共同化関係）

○広域化とは……

複数の市町村等の枠を超えて、事業統合・経営の一体化・管理の一体化・施設の共同化など多様な形態の連携であり、経営基盤強化のための手段のひとつ。経費の削減や人材育成等の効果が期待できる。

○本市の状況

【水道事業】

愛知県が主催する水道広域化研究会に参加し、水質検査業務、薬品の購入、水道メーターの共同発注など、事務事業の共同化について検討を進めている。

【公共下水道事業】

管路調査業務の共同発注（令和6年度より実施）

○実施済の内容

【水道事業】

指定給水装置工事事業者の指定の更新に係る講習会を名古屋市へ委託。

⇒市の事務及び工事事業者の負担軽減

【公共下水道事業】

下水道排水設備事業者の指定工事店の登録・更新事務を名古屋市へ委託。

⇒市の事務及び工事事業者の負担軽減